

学校教育目標

心豊かに 自律できる 子どもの育成
～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～

＜本校が目指す自律の定義＞
自ら考え
自ら判断し
自ら決定し
自ら行動する資質

＜基本方針＞

学校とは「子どもがワクワク・ドキドキできる場所」

- ※すべての子どもが明るく楽しく生き生きと学校生活を送る
○子どもの命を守る
○居心地のよい学級・居心地のよい学校
○一人一人のよさが輝く学校

- ※すべての職員が明るく楽しく生き生きと働く
○協働体制の確立
○危機管理意識の徹底
○「幸せなチーム」という働き方改革の推進
○一人一人の持ち味を生かした職場づくり

＜目指す学校像＞

- 子どもたちと職員が夢中になれる活力あふれる学校
○子どもたちの明るいあいさつと笑顔があふれる学校
○互いの個性を認め、思いやりと感謝の心があふれる学校
○安心して失敗ができ、失敗から学ぶことのできる学校
○保護者、地域との信頼、連携を大切にする学校

＜目指す児童像＞

- 礼儀正しく心豊かな子
○「なぜ」を大切に進んで学べる子
○自分のやりたいことに挑戦できるたくましい子
○夢中になれる子

＜目指す教職員像＞

- 学校教育目標の実現に向けて「こなす」ではなく
「仕掛ける」ことができる教職員
○子どもと一緒にワクワク・ドキドキできる教職員
○子どもと自分自身の幸せを大切にできる教職員

＜育てたい5つの力＞

- ① きちんと自分の言いたいことを伝える力 ② 自分の頭で考える力 ③ 自自分で決める力 ④ 決めたことを行動する力 ⑤ 経験を学びにする力

確かな学力を育む

- 子どもの「なぜ」を大切にする授業づくり
できる、わかる喜びが味わえる授業の工夫
学習規律の徹底
基礎的・基本的な学力の向上
問題解決学習、体験活動、教え合い活動などを積極的に取り入れた主体的・対話的で深い学びの実現
読書活動の推進

豊かな心を育む

- 心を込めたあいさつや礼儀正しく返事ができる児童の育成
感謝の気持ちを伝え合う温かい人間関係づくり
最後までやり遂げようとする態度の育成
自己肯定感、自己有用感や所属感が味わえる自発的・自動的な学級づくり
道徳教育の充実
ボランティア活動や黙働清掃の推進

健やかな身体を育む

- 基本的な生活習慣の定着を図る
自分の命は自分で守る意識の高揚
運動の機会の確保
教科体育の充実
手洗い、うがいの実施や健康衛生への取組を通じた自己管理能力の育成
家庭と連携した健康教育の推進

保護者・地域との連携

- ①教育活動への地域人材の積極的活用
②地域との交流活動の実施
③情報の発信と共有する取組の推進

関係機関との連携

- ①青少年指導センター 児童相談所 市健康づくり課等との連携強化
②スクールカウンセラーとの連携による教育相談活動の推進